

一般県道石巻女川線の日和大橋橋梁補修工事(小判型中空橋脚のRC巻立における圧入鋼板締切工法)の現場見学会を開催しました。

平成21年5月20日
東部土木事務所

- 1 日 時:平成21年5月19日(火) 午後2時から午後4時まで
- 2 場 所:石巻市文化センター和室及び一般県道石巻女川線「日和大橋」P7橋脚
- 3 参 加 者:県土木関係職員、県土木関係外郭団体職員 31名
- 4 概 要:

第1次緊急輸送路に指定されている一般県道石巻女川線の旧北上川に架かる日和大橋(橋長:716.6m、構造型式:3径間連続鋼床版箱桁橋、3径間連続鋼板橋×4)では、橋梁の安全性を高めるため、平成20年度から平成22年度までの工期で、中央径間の橋脚2基におけるRC巻立、ダンパー・変位制限装置の設置、支承の交換等の橋梁補修工事を行っており、上記日時において、P7橋脚のRC巻立を行うための仮設工として現在施工中の鋼板圧入による仮締切工についての現場見学会を開催しました。

見学会は、石巻文化センター和室での鋼板圧入による仮締切工説明の後、2班に分かれ、1班は船に乗り現場へ、もう1班は文化センター和室において他工法による橋脚補強工事の説明を聞きその後、班を交代するというスケジュールで行われました。

見学会前日、強風により現場の波が高かったことから、現場見学ができないのではと心配されましたが、当日は波もおさまり、無事船で参加された方々を現場に案内することができました。



見学会当日の現場の様子



鋼板圧入による仮締切工説明状況



船に乗り現場へ



台船より鋼板内部へ